

# 第41期 棋王戦

予選特選譜 第2局

先 五段 山本 真也

(43歳)

全日本アマ名人

城間 春樹

(38歳)

【第2譜】 (図は△1二香まで)



一 二 三 四 五 六 七 八 九

【指了図】 (図は△6四銀まで)



一 二 三 四 五 六 七 八 九

消費時間 1時間10分  
持ち時間 1時間39分

消費時間 1時間10分  
持ち時間 1時間39分

【城間】 山本 なし

【指了図】 山本 歩

- ▲6八角3 ○3一金9
- ▲7四歩2 ○同歩15
- ▲同飛 ○1一玉
- ▲3九玉1 ○2一銀
- ▲2八玉1 ○7三歩9
- ▲7六飛1 ○5三銀6
- ▲7七桂5 ○4五歩4
- ▲5六歩3 ○7一飛15
- ▲8六歩18 ○6四銀17

## 焦る山本

城間アマが全国制覇を成し遂げた第68回全日本アマチュア名人戦は、2014年9月に東京で行われた。筆者も取材のために現地を訪れ、大会の様子を観察していた。

そのときは、城間アマと二飛と寄り、▲7三歩成○話をする機会がなかったの同銀のような展開を読んで残念。関係者がトーナメント表を見て、勝ち上がりを予想していたが、「元奨励会三段が強いでしょうね」と予想。決勝戦はその通り、城間アマと石井直樹アマの、「元奨」三段対決だった。その将棋は城間アマの三間飛車で相手が居飛車穴熊。少し展開が違っても、本局は逆を持って戦っている。

山本は「少し振り飛車が指せるはずなんです、その筋の歩交換に成功。1歩を手持ちにして満足な序盤戦だと考えていた。城間アマは当初、▲7四歩には○7うだ。」

H 1 5 年 5 月 1 3 日 掲 載

(野間俊克)